



Less pain. Less trauma.

SafetaC[®]
TECHNOLOGY


Mölnlycke[®]

なぜ、ソフトシリコン粘着剤？



開発者
トーマス・ファボ

ソフトシリコン粘着剤の開発は、メンリッケヘルスケアのドレッシング材の開発者、トーマス・ファボの創傷治療への思いからすべてが始まりました。1980年代中頃、彼は創傷治療領域の研究開発部で働いている若い製品開発者でした。当時のメンリッケヘルスケアは、従来からある粘着剤を使用したドレッシング材を販売していました。

トーマスは、新たな製品開発のために多くの医療施設を訪問し、そこで患者のドレッシング交換の観察を繰り返していました。すると、交換時の痛みのために子供は鎮静を必要とし、大人の男性ですら痛みをこらえきれずに涙を流す姿がありました。彼はこのことに心を痛め、この状況を改善する決意をし、開発を続けました。実験を繰り返す中で、彼はシリコンが粘着性を持った面白い素材であることに気付きました。彼は多くの実験を自宅のキッチンで行ったといいます。最終的に、娘のストッキングの切れ端を溶けたシリコンに浸し、自宅のオーブンで素材を固め、ついに1989年5月にソフトシリコン粘着剤を使用した「Mepitel®」が誕生しました。Mepitel®は創傷に固着したり、皮膚を傷つけることはなく、交換で剥がす際に患者に痛みを与えませんでした。

トーマスが開発したソフトシリコン粘着剤を使用したMepitel®は徐々に普及し、1999年にはポリウレタンフォームドレッシング、メピレックスが誕生しました。その機会にこの粘着剤をセーフタック®テクノロジーと名付け、ブランドとして確立させました。その後、いくつものセーフタック®テクノロジーを使用したドレッシング材が誕生し、彼が開発した粘着剤はたくさんの患者の創傷治療や褥瘡の予防に貢献して今日に至っています。

セーフタック®テクノロジーについて

セーフタック®テクノロジーはメンリッケヘルスケアが開発したソフトシリコンを使用した粘着技術です。この粘着技術を使用したドレッシング材は、交換時の患者さまの痛みや皮膚へのダメージリスクを軽減します。

1. 痛みと皮膚へのダメージリスクを軽減

- 皮膚の凹凸部にも密着し、除去時の皮膚損傷リスクを軽減します。
- ソフトシリコン粘着材は、低アレルギー性で、皮膚かぶれのリスクも軽減します。

2. やわらかく、やさしい装着感

- ドレッシング全体がやわらかく、屈曲部位にもなじみやすく皮膚に密着します。
- 患者さまの皮膚をやさしく保護し、QOLを改善します。

従来の粘着剤*



ドレッシング交換時に、粘着材接触部に強い力がかかり、表皮剥離のリスクがあります。

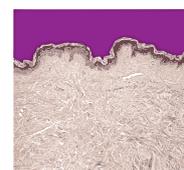


皮膚の凹凸部の一部分にのみ接触しています。

セーフタック®テクノロジー



ドレッシング交換時の表皮剥離のリスクを軽減します。



皮膚の凹凸部にしっかり密着しています。

セーフタック®テクノロジーを採用した製品は、製品ごとに粘着力が異なります。

創傷の種類、使用する部位に合わせて製品をご選択いただけます。



海外における製品開発の歴史

Mepitel®の誕生以来、医療現場、患者さまのニーズに合わせて新製品の開発を続けています。



痛みが創傷治癒に与える影響

痛みが持続することで、血圧の上昇や動けないことで生活の質が低下し、日常生活が制限されます。そして、痛みによって不安が高まり、ストレスにより免疫力を抑制、創傷治癒に悪影響を及ぼし、ひいては治癒を遅延させると考えられています。このことから、組織損傷そのものだけでなく、痛みの管理にも着目した治療が求められています。

〈参考〉 熊澤孝郎(痛みを知る2007年)

*K.Soon; 2006; Wounds, Pain -induced stress: a barrier to wound healing

メンリッケヘルスケアは
スウェーデンの病院にガーゼを供給する繊維メーカーとして会社を設立して以来、
当社は、常に医療従事者と患者ケアを重視してきました。



1849年

メンリッケヘルスケアは、繊維会社として設立されました。1900年代初頭までに、当社はスウェーデンの病院にガーゼを提供する主要メーカーの一つになっていました。



1920年

当時、看護師や患者は、大量生産されたガーゼを使った手作りのスワブやドレッシングを使っていました。汚れたガーゼは、洗濯して再利用されていました。



1950年

手作りのスワブやドレッシングに代わり、メンリッケヘルスケアが製造したスワブやドレッシングのパッケージが病院で使われるようになりました。



1960年

メンリッケヘルスケアは、感染予防のための様々な新素材や技術を開発しました。当社は、多目的繊維に取って代わる梱包済みのシングルユースドレッシング、ドレープ、およびサージカルガウンのパックの使用を推奨しています。



1980年

ドレッシング交換における痛みや組織損傷を低減する、Safetac® Technologyが開発され、Mepitel®を発売した。



Prevent unnecessary
pain and stress

Less pain. Less trauma.

メンリッケヘルスケアは、ソフトシリコンを用いた、痛みや組織損傷の少ないドレッシング材を開発し、患者さまの視点からの“アウトカム”向上を提唱しております。

製造販売業者

メンリッケヘルスケア株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-20-7
コンシェルシア西新宿タワーズ ウェスト
TEL: 03-6914-5004

製品に関するお問い合わせ

メンリッケヘルスケア株式会社

ウンドケア事業部
TEL: 03-6279-0991

Safetac®, Mepitel®, セーフタック®, メピレックス®はMölnlycke Health Careの登録商標です。

Mölnlycke®